

中山地区 公民館だより

NO 602
令和5年3月1日
中山地区公民館
Tel 676 - 2553

☆わんぱく広場「閉級式」☆



2月19日（日）令和4年度わんぱく広場「閉級式」が行われました。今年は、かみのやまスポーツクラブの山川さんと鈴木さんを講師に迎え、小学生と保護者の方で「モルック」を体験していただきました。1、2年生が投げてみたらピンまで届かない子が多いことが分かり、ハンデとして投げる位置を少し前にして行われました。ピンがばらけてくると当てるのが難しかったりしましたが、時間内にピッタリ50点になった小学生や保護者の方もいました。保護者の方も自分の競技に集中して「子供たちがやっているところを見てなかった。」と夢中になっていたようです。

☆ふれあい教室「映画鑑賞会」☆



2月6日（月）に公民館で、10日（金）にこぶし会館でふれあい教室「映画鑑賞会」が行われました。今回は、東野圭吾原作の「夜明けの街で」が上映されました。甘く切なく、そして少し怖いお話でした。公民館での上映の後に、小麦クラブの皆さんからうどんのふるまいをしていただきました。大変ありがとうございました。

☆女性講座「カット銀箔法で作る七宝焼き教室」☆



2月3日（金）に女性講座「カット銀箔法で作る七宝焼き教室」が行われました。講師に西郷地区公民館の推進員の須田さんと阿部さんを迎え、指導していただきました。今回は土台になる紺か黒の釉薬の上にデザインを考えながら小さくカットした銀箔を置いて窯で焼いてから、好きな色の釉薬を置いてもう1度焼きペンダントやキーホルダーにして完成。自分が考えているデザイン通りになかなかできずに、苦戦してましたが自分が作った作品に満足し楽しんでいました。

－ 3 月の行事予定－

3月 3日（金）地区役員会	中山地区公民館
18日（土）上山市「二十歳のつどい」	体育文化センター
21日（火）令和4年度中山地区会通常総会	中山地区公民館
24日（金）ふれあい教室「雪囲い外し」	中山地区公民館
第1回地区役員会	中山地区公民館
※状況により行事予定が中止又は延期になる場合があります。	

「いきいき・かみかみ百歳体操」 毎週水曜日 午前9時30分から

「ピンポンを楽しむ会」 毎週火・木曜日 午前9時30分から

「健幸体操」 毎週火曜日 午後1時30分から

－ 4 月の行事予定－（変更になる場合があります）

4月 7日（金）地区役員会	中山地区公民館
9日（日）県議会議員選挙	
15日（土）中山地区公民館運営協議会総会	中山地区公民館
16日（日）女性講座「フラワーアレンジメント教室」	中山地区公民館
22日（土）第1回地域部会	中山地区公民館
23日（日）上山市市長選挙・市議会議員選挙	
28日（金）第1回体育部会	中山地区公民館
29日（土）環境を考える日「道普請」	中山地区内

健康メモ 3月号



少しずつ寒さが和らぎ、過ごしやすい日も増えてきましたね。中山地区の皆さん、いかがお過ごしですか？

春はもうすぐそこ。心と体の調子を整えて、穏やかな季節を迎えましょう。

さて、3月は「自殺対策強化月間」です。自殺はその多くが追い込まれた末のものとされており、ご自身の体調や、おかれた環境などによって心や体に不調を感じる事が誰にでもあります。一人で悩まず、相談してみませんか？

悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞き、みんなで支え合いましょう。

〇こころの健康に関する相談窓口

上山市役所 健康推進課 672-1111 (内 157)

- ★ こころの健康相談 (要予約)
- ★ 小中学生と保護者のこころの相談会 (要予約)



相談ダイヤル

- ★ 山形いのちの電話 (自殺予防・こころの電話相談) **645-4343**
年中無休 13時～22時
- ★ 山形県精神保健福祉センター 心の健康相談ダイヤル **631-7060**
月～金 (祝日及び年末年始を除く) 9時～12時 13時～17時
- ★ こころの健康相談統一ダイヤル **0570-064-556**
月～金 (祝日及び年末年始を除く) 9時～12時、13時～17時



～「かみのやま健康ポイント」の新規参加者について～

上山市では令和2年度より「かみのやま健康ポイント」事業に取り組んでおります。活動量計を持ち、日頃から歩いた歩数や、市の健康事業への参加でポイントが貯まり、次の年度に獲得したポイントを商品券に交換できるという事業で、中山地区では現在約30名の皆様に参加いただいております。

令和5年4月号の市報で新規参加者を募集予定です。まだ参加していない方は、この機会にぜひお申込みください。

※現在お持ちの方は、引き続き「かみのやま健康ポイント」にご参加ください！

2月のイベントの抽選結果も端末でご確認ください。

今年度も「健康メモ」をお読みいただき、ありがとうございました。

来年度もまた、よろしくお願いいたします。上山市健康推進課 保健師 今野



中山の民俗

☆四九一号☆

家中の山ノ神

中山地区内を貫通する国道十三号バイパスによって、家中屋敷が消滅、その廻りに存在していた文化財の移動も余儀なくされた。それによって、幾つかの屋敷神や供養塔が寄集められた。その中に祀られているのが、個人持ちであった石祠の「山ノ神」である。

山ノ神は、言うまでもなく国内には、稻荷神社と並んで無数に近く造立されている。その姿は見えないものであるが、春になると山から里に降りて、「田ノ神」となり、秋になると山に昇り「山ノ神」となる五穀豊穡の神でもあり農耕の神でもある。また、別称として女性を山ノ神とか、氏神とも呼ばれている。

一般的に山ノ神を祀る講中には、白髭の男神が、手に松と竹を持つ姿を描いた掛軸が掲げられている。石造の場合は、右手に長い柄の斧を持つている姿の像容も見られる。

家中の山ノ神は石祠で、側面には

文政十二乙丑九月 建之

佐藤従道

と彫られているが、施主と思われる佐藤従道は、家中に屋敷を構えてはいなかった様である。また、中に安置されているのは「板札」で、二枚が現存する。いずれも腐敗が著しく進行しており、墨書きの判読は困難であるのと、書かれた文字は下手で、誤字と脱字も多くみられ、しかも梵字（種子）の一部は読み取れるので、信仰の目的はどうか判るが、それにしても誤字は多い。

ただし、阿弥陀如来と薬師如来・胎藏界大日如来で、再建と書かれている。したがって、造立された文政十二年（二八二九）以前に造立している。もう一枚は、石祠を再建した祈念に、天下泰平で、天候もよく五穀豊穡を願って板札を納めたのである。導師は法印であった。また、無理に付け加えれば、膳造りに用いる漆木と山ノ神との関りもあったのではなからうか。

〔板札〕

高

活奉再建山神□□

敢

〔板札〕

一天 泰平四海静□

（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）

敢 □□文政十二乙丑九月十九□□

（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）

風雨順時五穀成就□

施主□
天人□□□



我此土安穩



蓬萊波形山文庫主

加藤和徳